

# 平成25年度

# まちの予算の概要

**一般会計 23億6,512万6千円** (前年度比 2.9%、6,774万2千円増)

**特別会計 7億3,364万5千円** (前年度比△1.5%、1,095万9千円減)

**総額 30億9,877万1千円** (前年度比 1.9%、5,678万3千円増)

(単位：千円)

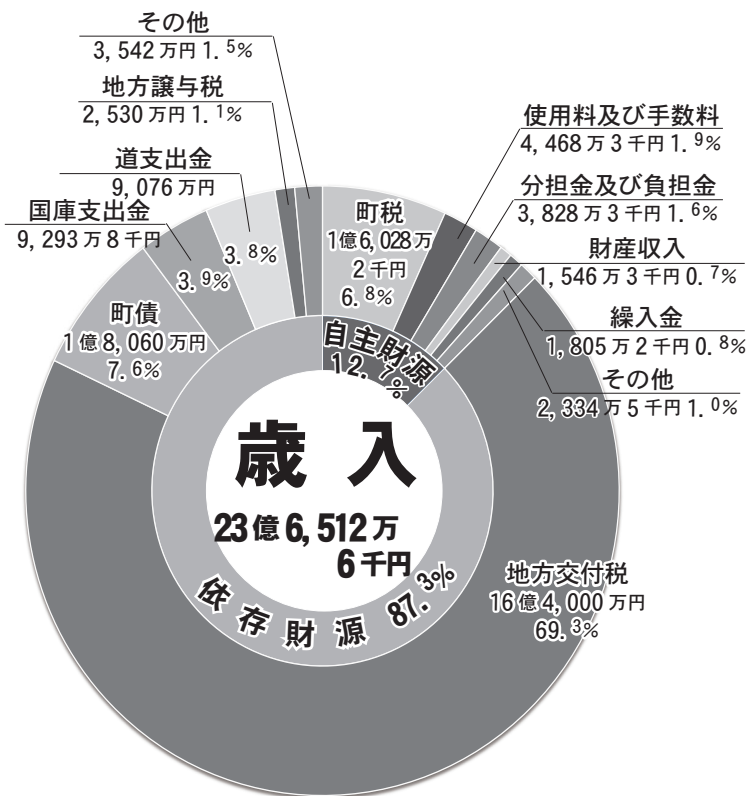
会計別	区分	平成25年度 予算額	平成24年度 当初予算額	比較		備考
				増減額	増減率(%)	
一	般 会 計	2,365,126	2,297,384	67,742	2.9	特別会計繰入金 366,205
特 別 会 計	簡 易 水 道 事 業	149,945	151,627	△1,682	△1.1	一般会計繰入金 105,094
	国民健康事業 勘定	179,406	182,805	△3,399	△1.9	" 77,809
	保険事業 直診 勘定	80,386	80,772	△386	△0.5	" 13,400
	下 水 道 事 業	57,056	65,914	△8,858	△13.4	" 43,230
	介護福祉サービス事業	41,341	39,957	1,384	3.5	" 12,275
	産業交流雇用対策推進事業	185,733	186,963	△1,230	△0.7	" 97,818
	後期高齢者医療	39,778	36,566	3,212	8.8	" 16,579
特 別 会 計 合 計		733,645	744,604	△10,959	△1.5	" 386,205
合 計		3,098,771	3,041,988	56,783	1.9	

## 一般会計予算の概要

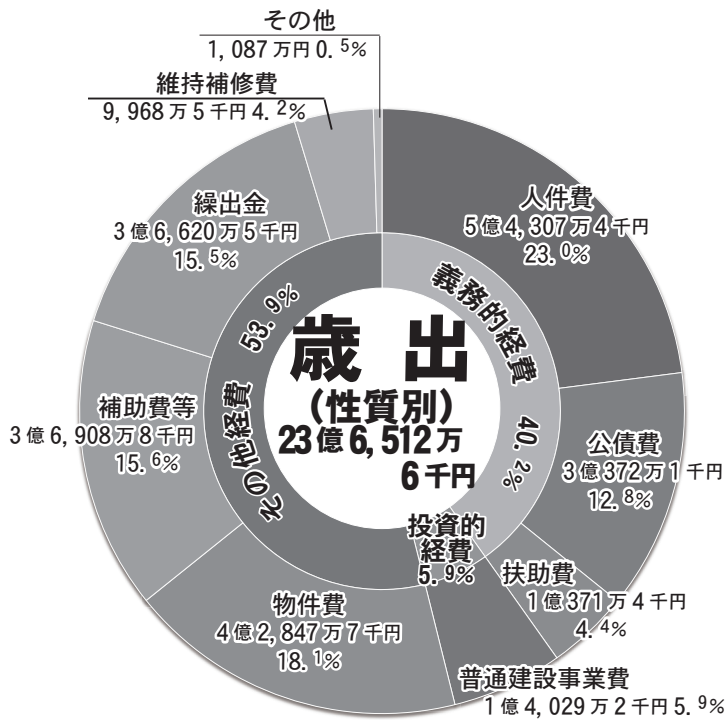
平成25年度一般会計予算は、前年度比2.9%、6,774万2千円増の23億6,512万6千円の予算となりました。重点施策として、(1)防災対策の促進、(2)戸籍電子化対策、(3)商工観光業近代化資金利子補給制度の拡充、(4)高等学校生徒遠距離通学費等補助制度の創設、(5)公共事業等の促進、(6)職員の人材育成の6項目を掲げています。

また、平成24年度の国の緊急経済対策補正予算などを活用した公営住宅等寿命化改善事業など4つの事業、総額8,580万円については、繰越明許費として事業を実施することとしています。

**歳入** 国の25年度の地方財政計画は、地方交付税が前年度2.2%、3,921億円減、地方財源の不足に対処するための臨時財政対策債は、前年度比1.3%、799億円増となっており、政権交代に伴う政策の変化などを踏まえて、町の歳入の7割を占める地方交付税は、同計画やここ数年の実績額などを勘案して、16億4,000万円、臨時財政対策債は、9,600万円と見積もり、また、事業を実施するための地方債は、過疎対策事業債7,210万円と辺地対策事業債630万円などを計上しています。(注1)



(注1) 臨時財政対策債は100%、過疎対策事業債は70%、辺地対策事業債は80%が償還時に地方交付税で補てんされます。



**歳出** 歳出では、単年度の財政負担を抑制するため、北海道市町村備荒資金組合の低利な貸付譲渡事業の活用により戸籍の電子化、住民基本台帳ネットワークシステム関連機器の導入及び公用車の整備等を実施。そのため債務負担行為(注2)の限度額として6,820万5千円を設定しました。

また、7つの特別会計の単年度運営収支の均衡を維持し、赤字の累積化を回避するため、3億6,620万5千円(前年度比200万3千円、0.54%減)を特別会計への繰出金として予算計上しています。

一般会計の歳出予算のうち、人件費、公債費、扶助費などの義務的経費、消防組合・衛生組合等の負担金などを含む補助金等と特別会計への繰出金の合計だけで約16億8,600万円と、国からの地方交付税の歳入見込額の16億4,000万円を超える財政構造となっており、町の新たな振興策や様々な施策の充実に向ける財源に余裕がないのが現状です。

※債務負担行為とは

当該年度に実施する事務事業に係る費用(債務)を、議会の議決を得て将来にわたる負担を確約する行為のこと。議会での議決項目は「その行為をすることのできる事項(事務事業)」、「期間」及び「限度額」であり、将来においては、議決された内容により該当年度に該当額を歳出予算に計上して支出しなければなりません。

## 積丹町の家計簿は？

一般会計の予算額を200万円の年間家計費(簿)に置き換えてみると…

収入		構成比
給与(町税・使用料など)	20万6千円	10.3%
家賃収入(財産収入)	1万2千円	0.6%
貯金の取り崩し(繰入金)	1万6千円	0.8%
その他(諸収入など)	2万0千円	1.0%
<b>小計(自主財源)</b>	<b>25万4千円</b>	<b>12.7%</b>
実家からの援助(地方交付税・補助金など)	159万4千円	79.7%
借金(町債)	15万2千円	7.6%
<b>小計(依存財源)</b>	<b>174万6千円</b>	<b>87.3%</b>
<b>合計</b>	<b>200万円</b>	<b>100%</b>
支出		構成比
食費・家賃(人件費)	46万0千円	23.0%
医療費(扶助費)	8万8千円	4.4%
光熱水費・保険料など(物件費)	36万2千円	18.1%
家・車の修理費(維持補修費)	8万4千円	4.2%
町内会費・交際費・投資など(補助金等)	31万2千円	15.6%
家や車庫の建築(普通建設事業費)	11万8千円	5.9%
ローン返済(公債費)	25万6千円	12.8%
子どもへの仕送り(特別会計への繰出金)	31万0千円	15.5%
貯金(積立金)	1万0千円	0.5%
<b>合計</b>	<b>200万円</b>	<b>100%</b>

## 歳出(目的別)

(千円)

区分	歳出額	構成比	前年度比
議会費	56,049	2.4%	△1.3%
総務費	781,971	33.1%	△4.9%
民生費	356,856	15.1%	10.5%
衛生費	111,030	4.7%	1.1%
農林水産業費	143,649	6.1%	27.1%
商工費	65,628	2.8%	△17.8%
土木費	157,095	6.6%	25.0%
消防費	166,024	7.0%	4.4%
教育費	211,496	8.9%	11.4%
公債費	303,766	12.8%	△1.3%
その他	11,562	0.5%	7.9%
<b>合計</b>	<b>2,365,126</b>	<b>100%</b>	<b>2.9%</b>

## 平成25年度に繰り越して実施する事業 (千円)

事業名	事業費
分収造林事業	16,200
道路構造物等点検事業	4,000
公営住宅等寿命化改善事業	31,600
教職員住宅整備事業	34,000
<b>合計</b>	<b>85,800</b>

※この財源は、24年度予算であるため、25年度予算とは別に財源が繰越留保されています。

# 平成 25 年度 主な新規事務・事業

町づくりの指針である、第 5 次総合計画（平成 24 年度～平成 33 年度）の 5 つの基本目標に基づき、平成 25 年度の主な事務・事業を紹介します。



## 町の将来像 ～自然・人・産業の和で築くまち 積丹～

### 1 豊かな郷土で自ら学び、地域文化を育むまちづくり『生涯学習』

小中学校学校整備改修工事 1,580 万円  
放送設備や消防設備を更新。

臨時教職員配置 430 万円  
美国小学校に臨時教職員 1 名を配置し、特定学年の複式学級を解消。

学芸員有資格者配置 529 万円  
郷土資料（文化財）の整理保存、有効活用事業を進める専門職員を採用。

緊急地震速報システム整備工事 120 万円  
全ての学校に国等の災害情報を直接校内放送に接続させるためのシステムを整備。

### 2 地域ぐるみでつくる健康、支えあう福祉のまちづくり『町民福祉』

妊婦健診・予防接種事業 261 万円  
妊婦に係る健診費用の助成。子宮頸がん、ヒブ、肺炎球菌ワクチンの接種費用の助成。

憩いの広場環境整備事業 170 万円  
遊具、トイレ、木柵等の点検整備。

エイジングステーションやすらぎ改修工事 260 万円  
老朽した天窓などの改修工事。

未熟児養育医療事業 30 万円  
身体の発育が未熟なままで生まれ、入院を必要とする方に対して、その治療に必要な医療費を公費で一部負担。（道から事務移管）

国民健康保険診療所改修工事 258 万円  
玄関庇や屋上棟屋の防水工事。

歯科診療所備品整備事業 21 万円  
エアークンプレッサーを更新。

### 3 自然と共生し、安全で快適な暮らしを実現するまちづくり『防災・生活基盤・環境』

地籍調査事業（幌武意地区） 2,729 万円  
幌武意地区市街地の土地の調査測量。

町道及び河川用地購入事業 366 万円  
地籍調査により、町道及び河川敷地が民有地へ入っていることが判明した箇所を年次計画による測量及び用地購入費。

橋梁長寿命化修繕工事 2,100 万円  
橋梁寿命化計画に基づき、野塚 1 号橋（丸山）の補修工事。

防災対策備品購入事業 110 万円  
車両（軽トラック）や備品を整備。

公営住宅等寿命化改善工事 1,060 万円  
日司団地（1 棟 4 戸）のユニットバスの設置や外壁・屋根の改修等

生活交通確保対策事業 130 万円  
中央バス積丹線の運行に係る収支不足に対する補てん負担。（路線 1 市 3 町の負担総額 361 万円）

地域防災計画等策定事業 1,028 万円  
地域防災計画の修正や津波避難計画の作成。

消防組合積丹支署救助備品購入事業 82 万円  
水難救助活動のための資機材を整備。

### 4 産業が連携し、豊かな地域資源をまもり活かすまちづくり『産業振興』

分収造林事業 2,510 万円  
町有林（分収造林地）の除間伐などの森林整備や、作業道整備のための測量

積丹岳登山道整備工事 250 万円  
雨水や融雪により洗掘された山小屋までの登山道の補修整備。

森林整備加速化・林業再生事業 1,398 万円  
町有林の間伐業務及び作業道等の整備。

黄金岬遊歩道補修工事 163 万円  
階段等の老朽化に伴う補修整備。

青年就農給付金事業 300 万円  
新規就農者に対し、農業経営の安定するまでの最長 5 年間、国が年間 150 万円の給付金を支給。

国際観光化推進事業 34 万円  
観光協会が実施する小樽市と連携した外国人観光客を誘致するための経費を助成。

### 5 みんなが主役、未来へつなぐ協働のまちづくり『コミュニティ・行財政』

庁舎無線 LAN 機器更新工事 360 万円  
役場庁舎内の業務用パソコン無線接続環境改善のための機器更新工事。

戸籍電子化整備事業 5 万円  
戸籍の電子システム化により防災強化。（H25 年度は利息分、5 年間の債務負担行為限度額 5,805 万円）

地番図修正委託業務 177 万円  
固定資産税の土地評価に活用する土地の所在、配置等を表示した地図（地番図）の異動を修正。

住民基本台帳ネットワークシステム関連機器更新事業 1 万円  
住民基本台帳ネットワークシステムの関連機器の更新。（H25 年度は利息分、5 年間の債務負担行為限度額 401 万円）

高等学校生徒遠距離通学費等補助金 132 万円  
新高校 1 年生を対象に保護者の所得等の状況により通学費を町が独自助成。（2・3 年生は道教委補助制度有）